

表紙の解説

人もネズミも縄文時代から食べていた！オニグルミ

縄文時代の人々は、クリやドングリなどに加え、オニグルミをよく利用していました。各地の遺跡で、廃棄された殻がたくさん見つかっており、クリと同じように、縄文時代の後半に大型化が進んだことがわかっています。

北本市のデーノタメ遺跡では、全国的にも珍しい、クルミをかたどった土製品がクルミ捨て場から出土しています。用途は不明ですが、実物よりかなり大きいので、大きな実がとれるように折りをささげたのかもしれない。

開催中の企画展は、このように展示資料をじっくり見て「自分だったらこんな風に使うかな～」とあれこれ想像を巡らせる、普段の自然の博物館の展示と一味違った楽しみ方もオススメです。

クルミ捨て場からは、両側に特徴的な穴の開いたネズミの食痕がある殻も出土しています。人もネズミも、このころから何千年もクルミを食べ続けているのですね！



(撮影地：宮代町立郷土資料館 解説：木山 加奈子)

催し物のお知らせ（6月～10月）

展示

	タイトル	期間	内容
特別展示	ハチを知る	6月30日(土)～9月2日(日)	なかなか知ることができない、様々な形、暮らしを持つ昆虫「ハチ」を紹介します。
企画展示	縄文有用植物展～クリ植えまめ播きウルシを掻いた!?～	2月3日(土)～6月17日(日)	狩猟採集のイメージが強い縄文時代の人々が、積極的に育て利用していた役に立つ植物について紹介します。
	水晶～鉱物界へのトビラ～	9月22日(土)～1月14日(月)	無色透明にきらめく美しい鉱物「水晶」。地質学的にも重要な水晶の魅力を紹介しします。
パネル展示	埼玉の天然記念物	1月30日(火)～6月29日(金)	埼玉県にある国指定天然記念物を中心に紹介。
	ハチの暮らしの1ページ	6月30日(土)～9月17日(月)	ハチたちの暮らしの1シーンを写真で展示。
	ご当地キャラのモデルたち	9月18日(火)～1月14日(月)	ご当地キャラのモデルの生きものや自然を紹介。

※開館時間 9:00～16:30(7,8月は～17:00) 休館日：月曜日※祝日、振替休日は開館。9/3～9/10。

イベント

	タイトル	日時	場所	参加費	対象・定員など
観察会	ミドリシジミとハンノキ林の動植物	6月24日(日) 10:00～15:00	秋ヶ瀬公園(さいたま市)	300円	小学生以上 30名
	SLミュージアムトレイン	8月24日(金) 10:00～15:00	集合：寄居駅 解散：博物館	SL代等	小学生以上 30名
	夜の河原で昆虫観察	9月15日(土) 17:00～19:30	集合・解散：博物館	300円	小学生以上 30名
	天覧山の自然観察ハイク	9月29日(土) 10:00～15:30	天覧山(飯能市)	300円	小学生以上 30名
	古秩父湾バスツアー	10月27日(土) 9:30～16:00	集合・解散：博物館	バス代等	小学生以上 30名
自然史講座	クリノメーターを使ってみよう	6月16日(土) 10:00～15:00	博物館 科学教室	300円	中学生以上 30名
	ハチの見分け方	7月27日(金) 10:00～15:00	博物館 科学教室	500円	15才以上 16名
	昆虫標本作り(ハチ編)	8月3日(金) 10:00～12:00	博物館 科学教室	500円	小学校3年生以上 30名
	きのご観察入門	10月13日(土) 10:00～15:00	博物館 科学教室	300円	小学生以上 30名
その他のイベント	夏休み自由研究相談室	7月22日(日)、23日(月) 10:00～16:00	博物館 講堂	観覧料	小学生以上 高校生以下

※ 観察会、自然史講座は事前に申し込みが必要です。詳しくはお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。